

ITI Study Club



東北支部会 2018.11.23

Message:

昨年度より ITI Study Club の支部制が発足し、東北6県が東北支部となります。東北地方での ITI のアクティビティを高めていくため、年に1度合同でミーティングを開催することとなっています。今年度は ITI Section Japan チェアマンである勝山英明先生をお招きし、ご講演をいただきます。また午後からは、各SCメンバーによる症例／研究発表を予定しています。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。ITIメンバー以外の方のゲスト参加も歓迎いたします。

SCディレクター 一同

SC Information:

SC名	SC ディレクター名	SC コディレクター名	SC名	SC ディレクター名	SC コディレクター名
青森	梅原 一浩	山崎 尚之	秋田	柴田 貞彦	児玉 尚伸
岩手	近藤 尚知	鬼原 英道	山形	黒江 敏史	青山 登
仙台	高橋 哲	小山 重人	福島	高野 清史	末永 弘卓

Main Speaker:



勝山 英明 先生

ITI Section Japan チェアマン
医療法人さくら会 理事長
日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
日本顎顔面インプラント学会 指導医
CID (Center of Implant Dentistry)

Meeting Data:

Date: 2018年11月23日(金・祝)
9:30～15:30

Venue: 岩手県盛岡市内丸19-1
岩手医科大学循環器センター9F 講義室
TEL: 019-651-5111

Program:

9:30～12:00

シンポジウム I

1. ITI セクションジャパン： 将来ヴィジョン

ITIセクションジャパンはITI最初のセクションとして1996年にITI本部より認められ、ITIのセクション構想の皮切りとなった。その後、スイス、GstaadでのITI組織改変によりITIは大きく拡大する方針をとった。それによりITIは現在では15,000人を越える世界最大規模のインプラント学会へと成長し、ITIセクションジャパンも1,400名を越える米国に続く二番目に大きな組織となった。ITIスタディークラブコンセプトは大きな成功を収めたが、さらなる発展が望まれる。

2. インプラント治療のパラダイムシフト

近年、我々を取り巻く環境には大きな変化が見られる。例えば急速な高齢化、審美性や長期予後に関するような治療に対する要求レベルの上昇、低侵襲治療の必要、デジタルワークフローへの期待などが挙げられる。こういった急速な環境変化に対応するための新たなコンセプトと取り組みについて検討したい。

13:00～15:30

シンポジウム II

メンバー症例／研究発表 6名(各SC 1名 15分 + 質疑応答 5分)

General Information:

受講対象者： ITIメンバーまたは、趣旨にご賛同いただける歯科医療従事者

定員： 100名(先着順)

参加費： 無料

申込方法： ITI SC所属メンバー： SCから届く Invitation Email の Confirm をクリック
支部以外のITIメンバー： ITInetから Request to attend as Guest をクリック
Non-ITIメンバー*： www.iti-japan.org の Study Club (右QRコード) から



*2回以上ご参加の方はITIにご加入いただけます。